慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	山本晶教授略年譜・主要業績
Sub Title	Biography and selected publications of Shoh Yamamoto
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	1998
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu: journal of arts and letters). Vol.75, (1998. 12),p.373(8)-380(1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	山本晶教授退任記念論文集
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00750001-0380

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

山本晶教授 略年譜・主要業績

略年譜

昭和9年 1月22日(月)、東京市芝区芝公園の済生会産院に生まれる

昭和21年 3月,東京都千代田区立永田町小学校を卒業 [戦時中,山梨県河口湖畔に1年余り「学童疎開」をした]

昭和24年 3月、東京都千代田区立麴町中学校を卒業「焼跡時代つづく]

昭和30年 3月,東京都立日比谷高等学校を卒業 [大学を受験せず働く]

昭和32年 4月、慶應義塾大学文学部に入学「従前通り労働を続ける」

昭和36年 3月,同大学文学部文学科イギリス文学専攻を卒業

昭和36年 4月、同大学文学研究科イギリス文学専攻修士課程に入学

昭和38年 3月、同修士課程を修了

昭和38年 4月、慶應義塾に就職、大学文学部助手(語学担当)となる

昭和43年 4月,専任講師となる

昭和45年 9月、米国シカゴ大学、次いでコロンビア大学の訪問研究員として留学(福澤諭吉記念学事振興基金により1年間)

昭和46年 10月、助教授となる

昭和47年 4月、文学科英米文学専攻に移籍

昭和53年 4月、教授となる「現在に至る」

昭和56年 4月、文学研究科委員となる「現在に至る」

平成元年 11月、文部省教科用図書(英語)検定調査審議会委員となる

平成8年 5月,同委員を満期(4期)退任

平成11年 3月,慶應義塾を停年(65歳)退職「予定]

《付記》 高校,大学は学業のかたわら英国ロイター通信社東京支局で働いて卒業した。慶應義塾に在職中は次の諸校に兼任講師として出講した。立教大学,早稲田大学,津田塾大学,和洋女子大学,東京農工大学,東京外国語大学,洗足学園魚津短期大学(集中講義),秋田大学(集中講義),東電学園大学部,東京都済生会高等看護学院。

主要業績

論 文

- 「古英語散文の語順」,『藝文研究』(慶應義塾大学藝文学会)第17号(昭和39年2月),74-88頁。
- 「『白鯨』の一解釈」,『藝文研究』(慶應義塾大学藝文学会)第25号分冊 1 (昭和43年4月),185-99頁。
- 「「ベニト・セレノ」の出典と構造」、『英文學研究』(日本英文学会)第49 巻第1号(昭和47年11月)、43-54頁。
- 「アメリカの夢」,『藝文研究』(慶應義塾大学藝文学会)第40号(昭和55年9月),109-26頁。
- 「サロウ (ソーロウ) を読む」, 大橋吉之輔編『アメリカ文学読本』, 有斐閣選書, 有斐閣, 昭和57年3月, 55-70頁。
- 「メルヴィルとアメリカ」, 大橋健三郎編『鯨とテキスト――メルヴィルの 世界』, 国書刊行会, 昭和58年11月, 42-67頁。
- "The Structure and Meaning of Hemingway's Macomber Story."

 Poetica: An International Journal of Linguistic-Literary Studies

 (Shubun International) 23 (1986): 88-115. [英文]
- 「ホーソーン、メルヴィル、ホイットマンの世界」、浜野成生編『アメリカ 文学と時代変貌』、研究社出版、平成元年4月、58-83頁。
- 「イシュマイルの航海日程――『白鯨』に暦法を探る」,『藝文研究』(慶應 義塾大学藝文学会)第58号(平成2年11月),95-111頁。
- 「現代のアンチテーゼ――米文学にみるアーミシュの生き方」,『藝文研究』 (慶應義塾大学藝文学会)第67号(平成7年3月),289-316頁。
- 「現代のアンチテーゼ――米文学にみるアーミシュの生き方(補遺)」,『藝文研究』(慶應義塾大学藝文学会)第70号(平成8年6月),209-26頁。
- 「『ウォールデン』第2章の諸問題」、『ヘンリー・ソロー研究論集』(日本

ソロー学会) 第23号 (平成9年5月), 1-12頁。

「仕掛けられた意識の檻穽――ハーマン・メルヴィルの「ベニト・セレノ」解剖所見」, 巽孝之・渡部桃子編『物語のゆらめき――アメリカン・ナラティヴの意識史』, 南雲堂, 平成10年4月, 62-98, 281-84頁。

口頭発表

- 「Another Reading of *Moby-Dick*」,日本アメリカ文学会全国大会,昭和41年10月,於東北学院大学。
- 「"Benito Cereno"の出典と構造」,日本英文学会全国大会,昭和47年5月,於慶應義塾大学。
- 「スタイロンの弁明――新作 Sophie's Choice 管見」, 日本アメリカ文学会 東京支部月例会,昭和54年11月, 於慶應義塾大学。
- 「メルヴィルの同時代性」,日本ナサニエル・ホーソーン協会東京支部月例会、昭和59年12月、於専修大学。
- 「時空の諸相――ホーソーン、メルヴィル、ポウ、ソロー、ホイットマン」 シンポジウム司会・講師、日本ナサニエル・ホーソーン協会全国大 会、平成8年5月、於立教大学。
- 「『ウォールデン』第2章の諸問題」,日本ソロー学会秋季全国大会,平成8年10月,於札幌大学。

記事

- 「短編集『卵の勝利』」,大橋吉之輔編『シャーウッド・アンダソン』,20世 紀英米文学案内,研究社出版,昭和43年8月,119-32頁。[標記短編 集に所収の5編を解説・分析]
- 「ホーソーンの同時代性――短編「あざ」を中心に」,『英語青年』(研究社 出版)昭和59年2月号,13-15頁。
- 「メルヴィルの酒タバコ観」, 『英語青年』(研究社出版) 平成3年12月号, 特集「メルヴィル没後100年」, 8-9頁。
- 「降誕祭の寓喩――アメリカとキリスト教」,『三色旗』(慶應義塾大学出版

- 会) 平成7年12月号、特集「キリスト教と西洋文化」、10-13頁。
- 「英語の学び方」,『学習のすすめ』,慶應義塾大学出版会,平成8年4月, 170-87頁。[旧版/昭和61年6月,124-31頁。もと『三色旗』昭和61 年1月号に掲載。新版は旧版を大幅に改稿]

書評

- 「R. L. White, ed. Sherwood Anderson's Memoirs: A Critical Edition」,『英文學研究』(日本英文学会)第47卷2号(昭和46年3月),293-300頁。
- 「曽我部学『ハーマン・メルヴィル研究』」,『英語青年』(研究社出版) 昭和47年8月号、49頁。
- 「渡辺正雄編『アメリカ文学における科学思想』」, 『英語青年』(研究社出版) 昭和49年6月号, 47頁。
- 「Theodore Dreiser: The Critical Reception」, 『英語青年』(研究社出版) 昭和49年12月号, 35頁。
- 「ウェントワース/フレックスナー共編『アメリカ俗語辞典』(第2補遺版) |, 『學鐙』(丸善) 昭和51年1月号,56頁。
- 「S. B. フレックスナー『わたしはアメリカが語るのを聞く』」, 『學鐙』(丸善) 昭和52年1月号, 55頁。
- 「アメリカ古典文庫 [本間長世編]『ヨーロッパ人のアメリカ論』」,『英語青年』(研究社出版)昭和52年5月号,32頁。
- 「元田脩一『アメリカ小説研究』」,『英語青年』(研究社出版)昭和53年 5 月号,41-42頁。
- 「若者の案内書『森の生活』/Leonard N. Neufeldt: Henry Thoreau and Enterprise」、『英語青年』(研究社出版)平成元年12月号、36頁。

エッセイ

「ジレンマへのいざない」, 『三色旗』(慶應義塾大学出版会) 昭和48年10月 号、22-25頁。

- 「言葉のインフレ」,『室内』(工作社)昭和57年6月号,138頁。
- 「アメリカ文学の楽しみ」,『三色旗』(慶應義塾大学出版会)昭和63年3月 号,6-9頁。
- 「ユニークな癖」,『三田文学』(三田文学会)昭和65年[8月]夏季号, 16-17頁。
- 「サラダ・ボウル考」,『雑志』(慶應通信雑志会)第13号(平成元年7月), 68-73頁。
- 「八月の狂詩曲」,『三色旗』(慶應義塾大学出版会)平成3年8月号,巻頭エッセイ,1頁。
- 「女は武装する――アメリカ銃砲事情」,『もぐさ』(東電学園大学部)第45 号(平成5年3月),4-7頁。
- 「知らぬがほとけ――続アメリカ銃砲事情」,『もぐさ』(東電学園大学部) 第50号(平成7年9月),1-6頁。

翻訳

- テリー・サザン「南部の夏の牧歌」,『海』(中央公論社)昭和45年1月号, 特集「現代アメリカ短編」,166-77頁。
- ピーター・テイラー「マンシーばあさん」, 大橋吉之輔編『現代アメリカ 短編選集』第1巻, 白水社, 昭和45年6月, 85-107頁。
- テネシー・ウィリアムズ「追憶の夏」,同上,123-58頁。
- ルース・アドラー『ニューヨーク・タイムズの一日』, 平凡社, 昭和48年 9月。全316頁。
- ウィリアム・フォークナー『駒さばき』,「フォークナー全集」第18巻, 富山房, 昭和53年8月。全328頁。
- ジョージ・スタイナー対談「文化の〈アイデンティティ〉を求めて」,山口昌男『二十世紀の知的冒険』,岩波書店,昭和55年4月,307-21頁。 [初出/池田弥三郎ほか編『文学と人間の言語——日本におけるG・スタイナー』,三田文学ライブラリー,昭和49年10月,80-95頁]
- チャールズ・G・クリーバー「慶應のアメリカ講座」,『三田評論』(慶應

- 義塾) 昭和55年10月号, 62-66頁。
- ジョン・セイウェル「慶應のカナダ講座」,『三田評論』(慶應義塾) 昭和 56年2月号,80-82頁。

書評

- "A Bibliography of Saul Bellow,"『アメリカ文学研究』(日本アメリカ文学会) 第3号 (昭和41年10月), 85-96頁。「英文]
- 『総説アメリカ文学史/資料編』,研究社出版,昭和54年3月。1-116頁。 「斎藤光と共編]
- 「書誌」,大橋吉之輔編『シャーウッド・アンダソン』,研究社出版,昭和43年8月,215-39頁。「大橋吉之輔と共編]
- 「アメリカ文学」,『藝文研究/文献案内』,慶應義塾大学藝文学会,昭和61 年7月,51-57頁。「改訂版(平成5年7月)は巽孝之と共編〕

教科書

- James Baldwin: Nobody Knows My Name. 駿河台出版社, 昭和39年 8 月。
- Saunders Redding: On Being Negro in America. 駿河台出版社,昭和40年3月。[注も英文]
- Erskine Caldwell: Around About America. 金星堂, 昭和41年 4 月。
- Erskine Caldwell: In Search of Bisco. 金星堂, 昭和42年4月。
- B. V. Crawford et al: American Literature. 金星堂, 昭和43年4月。[原著 (1963) を増補改訂, 英文]
- Oscar Handlin: The American People. 金星堂, 昭和45年4月。
- Three Love Stories. 金星堂, 昭和47年11月。[収録作品/Faulkner: "A Rose for Emily," Steinbeck: "The Murder," Hemingway: "The Short Happy Life of Francis Macomber."]
- The Golden Day of American Literature. 慶應義塾大学出版会,昭和51年3月。[池田孝一と共編。収録作品/Emerson: "Nature," Thoreau:

- "Where I Lived and What I Lived For," Whitman: "Crossing Brooklyn Ferry," Poe: "The Raven," Hawthorne: "Young Goodman Brown," Melville: "The Sermon."]
- American Dreams & Fantasies. 金星堂,昭和51年12月。[収録作品/William Saroyan: "The Summer of the Beautiful White Horse," Dorothy Parker: "The Standard of Living," Tennessee Williams: "The Field of Blue Children," Ray Bradbury: "February 1999: Ylla," Truman Capote: "Miriam."]

編集

- American Literature in the 1940s. 日本アメリカ文学会東京支部,昭和51年(日付なし)。編集主幹・大橋健三郎,編集委員14名(含山本)。 「フルブライト基金による共同研究,第1巻,英文]
- American Literature in the 1950s. 日本アメリカ文学会東京支部, 昭和52年(日付なし)。「同, 第2巻]
- The Traditional and the Anti-traditional: Studies in Contemporary American Literature. 日本アメリカ文学会東京支部,昭和55年(日付なし)。[同,第3巻]

ラジオ放送

- Arnold Toynbee: A Study of History. NHK 大学講座「英語」,昭和49年7月から9月まで39回。テキスト,日本放送出版,昭和49年4月,87-168頁。
- Oscar Handlin: The American People. NHK 大学講座「英語」、昭和50年4月から6月まで39回。テキスト、日本放送出版、昭和50年4月、6-81頁。
- Herman Melville: *Moby-Dick*. NHK「原書で読む世界の名作」,昭和61年4月から9月まで26回。テキスト,ペンギン・クラシックス版。朗読・Thomas Grange,抜粋/解説・山本晶。

(8)